悪臭発生施設の概要

発生施設の番号		、			
施設の名称及び数		飼養施設 2		鶏ふん乾燥施設 1	
動物の種類及び頭羽数		鶏 900羽			
着工予定(設置)年月日		年 月 日		年 月 日	
使用開始予定年月日		年 月 日		年 月 日	
使用状況 施設の構造及び	規模 (能力及び面積等)	220m ²		100kg/時	
	飼料の種類及び使用量 (貯蔵物の種類及び量)	飼料 150kg/日		鶏ふん	
	製品及び生産量	鶏卵			
悪臭防止の方法	建物の構造	鉄骨平屋		鉄骨平屋	
	換気の方法	換気扇			
	処理施設の名称及び型式			社製 型	
	悪臭の種類及び濃度	(ppm)			
		(ppm)			
	排出口の実高さ (m)			10	
	補正された排出口の高さ (m)			14.5	
	排出ガス量(Nm ³ /時)			500	
排出ガス温度 ()			200		
排出ガス速度 (m/秒)			3		
ふん尿等の処理の方法	汚水は浄化槽にて処理		鶏ふんは業者(株)へ売却		
運搬経路等					

- 備考 1 「施設の名称及び数」欄は、飼養施設、ふん尿処理施設及び飼料調理施設等の別を記入のこと。
- 2 「悪臭物質の種類及び濃度」の欄には、発生が予測される悪臭物質の種類及び濃度を記入すること。
- 3 ふん尿等の処理施設の構造概要図を添付すること。
- 4 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。